

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.5 2023.4.18 文責 上谷基博

新入生オリエンテーション開かれる。

4月13日(木)の午後、体育館で生徒会主催による新入生オリエンテーションが開催されました。生徒会役員のみなさんのあいさつの後、生徒会活動についての説明がありました。口頭での説明もスクリーンへのプレゼン資料の提示もすべて生徒の手で行われました。



この日から、部活動見学が始まっています。1年生のみなさん、積極的に参加していますか！もう決めている人もいるだろうし、いくつか見学しながら、最終的に決めようとしている人もいるでしょうね。

拠点校方式について。



香芝市では今年度より3つの種目について『拠点校方式』というものを実施することになりました。「剣道」と「柔道」は香芝中学校を「水泳」は香芝東中学校を拠点校とし、他の3中学校の生徒がそこに行くことによって活動できるようにするというものです。

まず「剣道」ですが、現在本校に剣道部があります。しかし、今年度1年生の募集は行っていません。もし1年生で学校で剣道がしたいと



その後、各部から部活の内容紹介および案内のパフォーマンスが行われました。各部とも新入部員獲得のため、工夫をこらして紹介していましたね。後ろからとも楽しく見せてもらいました。



考える人がいれば香芝中学校に行って活動してもらうことになります。ただし、香芝中学校までの移動については保護者の方の責任において行っていただくことになります。また土日等、休日のみの活動となります。ケガ等あった場合についてはスポーツ振興センター保険の適用が可能です。

もし拠点校での活動を希望する人がいれば上谷までお願いします。（なお「柔道」と「水泳」については本校に部がありませんので、1年生に限らず全学年の人人が対象になります。）

今後の部活動についての方向性

今年度本校の生徒数は551名。とうとう市内4中学校の中で最も生徒数が少ない学校になりました。ちなみに本校のピークは約10年前の2014年度で全校生徒数が842名でした。4中学校で最も多く、2番目の学校よりも100名以上多いという状況だったんです。現在の小学校の児童数から考えると今後生徒数の減少は年々続いていきます。学校に配属される教員の数は学級数によって決まります。生徒数が減少するということは学級数も減少しますので、それにより教員数も減少することになります。

本校は基本的に複数顧問配置を原則にしています。生徒の安全管理を最優先しているからです。今年度、本校は3学年とも5クラスになりましたが、3年後にはオール4クラスになる見込みです。このまま行くと、教員数の減少に伴い、顧問を複数配置できない事態になります。みなさんにとっては部活の数は多い方が良いとは思います。それだけ選択肢が広がる訳ですから。しかし、今まま学校の教員が部活の顧問を持つのであれば、現実的に考えて、部活の数を減らすしか方法はないと思います。奈良県では令和5年度から7年度までの3年間で土日の部活動を地域移行する（教員の手から離れる）計画ですが、正直具体的にどう進むかは見えていません。今年度、剣道部で1年生の募集を停止させていただきましたが、令和6年度は複数の部活の募集を停止する予定です。対面式の後に伝えましたが、すべての部活を対象に考えたいと思います。なるべく早い段階で決めたいと思っています。1年生のみなさんはそのことを了解した上で入部してほしいと思います。

